投稿募集について

◆編集部門では、**臨床言語研究　JIST Journal** への投稿を募集しています。

◆原稿送信先は、**編集部門　E-mail**：journal@jist.org です。

◆執筆に際しては、JIST 学会 投稿規定をご参照ください。

投　稿　規　定

1. 著者

筆頭著者は、学会員に限ります。

2. 投稿内容

本誌への投稿原稿は、以下の内容とし、かつ他紙に掲載・投稿されていないものに限ります。

1）症例研究：一症例について全体構造法の詳細な臨床経過と考察を記載した論文。
2）原著　　：全体構造法に関連する問題提起があり、緒言、目的、結果、理論的考察、結論が独創的かつ明瞭に記述された論文。
3）総説　　：国内外の文献を基に全体構造法の進展について総括的に論考した論文。
4）研究　　：1～3）には該当しないが、全体構造法に関する研究として価値のある論文。
5）短報　　：全体構造法の臨床に関する新しい知見を早く簡潔に発表する論文。
6）報告　　：学術集会で発表された内容等をまとめた報告。
7）その他　：編集部門が必要と認めたもの。

3. 倫理上の配慮

論文執筆にあたっては、症例の匿名性を配慮し、倫理的規範を遵守してください。
可能な限り、事前に倫理委員会などの承認を得て、その旨を明記してください。

4. 利益相反（COI：conflict of interest）の有無

1)投稿申込書に有無を記載してください。
2)利益相反の有無について本文末尾（引用・参考文献の前）に明記してください。ただし、報告および編集部門が不要と認めた場合については、記載不要です。

例）利益相反がない場合：
本稿執筆にあたっての開示すべき利益相反事項はない。

例）利益相反がある場合：
本稿執筆にあたり○○（企業名）より研究助成金を受領した。
本稿執筆にあたり○○（企業名）より○○（器具等の物品）の提供を受けた。

5. 誓約書

投稿に際しては、著者全員が了承した誓約書を提出してください。

Presented by Medical*Online

6. 著作権

本誌掲載後のすべての論文と資料の著作権は、日本全体構造臨床言語学会に帰属するものとします。掲載後、本学会の承諾なく他紙へ掲載することはできません。

7. 論文の採否

論文の採否は査読を経て決定されます。

査読結果は、編集部門経由で筆頭投稿者に通知されます。

審査の結果、原稿の加筆・修正をお願いすることがあります。

8. 著者校正

著者校正は、1回に限ります。

9. 執筆要綱

(1) 表題・著者名・著者の所属先・筆頭著者の所属先所在地

①症例研究、原著、総説、研究、短報は、表題・著者名・著者の所属先・筆頭著者の所属先所在地を漢字仮名で表記してください。本誌の体裁にならい英字も付けてください。

②報告は、表題・著者名・著者の所属先を漢字仮名で表記してください。筆頭著者の所属先所在地は記載不要です。また英字の記載も不要です。

(2) 行数・字数・語数

①原稿は、Word 作成・横書き・段組みなしで入力してください。1枚につき、48字×46行の2208字以内とします。

②枚数は、本文と文献でA4 10枚以内とします。ただし、短報は5枚以内、報告は1枚以内とします。

③論文（症例研究・原著・総説・研究）の長さは“組み上がり”で6〜8枚です。

＊ページ数の増加は、編集部門で認めた場合に限り、その超過分の実費は著者負担とします。

(3) 和文要旨・Key words

①和文要旨は、400字以内（和文要旨は、上記に含まない。）とします。

②Key wordsは、5語以内とします。

＊報告は、和文要旨およびKey wordsは不要です。

(4) フォント

①表題・著者名

表題は全角MSゴシック体、著者名は全角MS明朝体、どちらもフォントサイズ10.5ポイントとします。

＊ピリオド/カンマ/括弧/ハイフンも含む。ただし算用数字・英字は半角表記です。

②項目

全角MS明朝体（太字）、フォントサイズ10.5ポイントとします。

＊ピリオド/カンマ/括弧/ハイフンも含む。ただし算用数字・英字は半角**太字**表記です。

③本文・和文要約・Keywords・写真・図・表の表題・文献

Presented by Medical*Online

全角 MS 明朝体、フォントサイズ 10.5 ポイントとします。

＊ピリオド/カンマ/括弧/ハイフンも含む。ただし算用数字・英字は半角表記です。

＊オンラインジャーナル，ウェブサイトからの文献引用の場合、媒体表示/ウェブページの題名/ウェブサイトの名称で記載するピリオド/カンマ/スラッシュ/ハイフン等は半角表記です。

(5) 表記方法

①専門用語以外は、常用漢字、現代仮名遣いとします。

②外国語の固有名詞（人名、地名）は、原語とします。

③日本語化しているものは、極力カタカナ表記にしてください。

④度量衡単位は、CGS 単位（m、cm、g、mg 等）とします。

(6) 写真・図・表

鮮明な白黒で作成され、表題がつけられた 6 個以内にしてください。

ただし、短報は 3 個以内、報告は 1 枚に収まる範囲内にしてください。

本文に直接挿入せず、本文中に挿入したい箇所を青字で表記してください。

本文とは別ファイルで保存してください。

10. 文献の書き方

1) 文献は、本文に引用・参考したもののみ挙げてください。
2) 配置は、本文引用・参考順とします。
3) 本文中の引用・参考箇所に本文と同じフォント・フォントサイズ・赤字で文献番号を表記してください。
4) 文献記載は、以下のとおりとします。

(1) 書籍全体からの引用・参考の場合

著者名：書名．版表示，出版社，出版地，出版年，総ページ数.

1) Vygotsky LS：思考と言語．柴田義松訳，新読書社，東京，2001，434p.

2) Frenkel D, Smit B: Understanding Molecular Simulation: From Algorithms to Applications. 2nd ed, Academic Press, New York, 2002, 664p.

(2) 特定のページの引用・参考の場合

書籍：著者名（3 名迄）：表題．書籍名，編集者（3 名迄），出版社，出版地，出版年，引用ページ.

3) Luria AR：The working Brain. Penguin Books, London, 1981, 37－40.

4) 渡辺 実：陳述の機能．国語文法論，塙書房，東京，1971，91－151.

雑誌：著者名（3 名迄）：表題．誌名，巻数（号数）：出版年，引用ページ.

5) 道関京子，門脇大地，米本恭三：全体構造的言語治療（ヴェルボトナル体系）とその失語症治療への適応について．聴能言語学研究，12：1995，1147－1156.

6) Jusczk PW, K. Hirsh-Pasek, DRMandel, et al.：Perception of acoustic correlates of major phrasal units by young infants. Cognitive Psychology, 24：1992, 252－293.

Presented by Medical*Online

(3) オンラインジャーナル，ウェブサイトからの引用・参考の場合

著者名：論文名．誌名，出版年，巻数，号数，ページ．（媒体表示），入手先，（入手日付）

著者名：ウェブページの題名．ウェブサイトの名称．更新日付．入手先，（入手日付）

7）廣瀬肇：構音障害－麻痺性構音障害を中心に－．失語症研究,1988，8（1），18－21，https://doi.org/10.2496/apr.8.18,https://www.jstage.jst.go.jp/article/apr/8/1/8_1_1 8/_pdf，(2021年12月11日)

8）回復期リハビリテーション病棟協会：回復期リハビリテーション病棟のあり方指針．平成29年11月17日.http://www.rehabili.jp/organization/links/point_vol-1.pdf,(2020年5月8日)

9) Galletta EE ,Barrett AM:Impairment and Functional Interventions for Aphasia: Having it All.2014年4月4日.https://www.verywellhealth.com/aphasia-treatment-in-stroke,(2021年12月11日)

11. 別刷り

症例研究、原著、総説、研究、短報の著者には、別刷10部までを贈呈します。それを超える分の費用は著者の負担とします。

12. 送付

投稿申込書および誓約書、原稿、写真・図・表を下記addressまでメール添付してください。

【問い合わせ先・原稿送信先】

JIST学会編集部門

E-mail：journal@jist.org

13. 本規定の改定

本規定は、改訂することがあります。

附則

1. 2008年9月7日　制定
2. 2010年3月20日　改訂
3. 2014年5月24日　改訂
4. 2018年10月6日　改訂
5. 2022年1月17日　改訂
6. 2022年7月1日　改訂
7. 2022年8月27日　改訂
8. 2023年2月20日　改訂
9. 2023年11月15日　改訂

Presented by Medical*Online

投稿申込書および誓約書

日本全体構造臨床言語学会　御中

表題

上記の原稿は、すでに他誌へ掲載されたり、あるいは投稿中もしくは掲載予定でないことを誓約いたします。また掲載後のすべての資料の著作権は日本全体構造臨床言語学会に属することを承諾し、他誌へ無断掲載しないことを誓います。

筆頭著者署名　　（　　年　　月　　日）

共著者署名

※署名は直筆でなくPC文字入力でも可.

【筆頭投稿者の連絡先・所属先】

■ 住所　〒
■ 電話番号
■ E-mail address
■ 所属先
■ 所属先住所　〒

【投稿規定チェックリスト】

■投稿希望区分	□症例研究　□原著　□総説　□研究　□短報　□報告　□その他
■表題	□漢字仮名・英字で表記しましたか？　報告は英字表記は記載不要です.
■著者名	□漢字仮名・英字で表記しましたか？　報告は英字表記は記載不要です.
■所属先	□漢字仮名・英字で表記しましたか？　報告は英字表記は記載不要です.
■所属先住所	□漢字仮名・英字で表記しましたか？　報告は所属先住所は記載不要です.
■和文要旨	□400字以内で記載しましたか？　報告は記載不要です.
■key words	□5語以内で記載しましたか？　報告は記載不要です.
■枚数(本文＋文献)	□A4　10枚以内（短報は5枚以内、報告は1枚以内）
■本文	□48字×46行　2208字以内（段組みなし） □フォント・フォントサイズは投稿規定に沿っていますか？
■文献	□記載は投稿規定に沿っていますか？ □本文中の引用箇所に文献番号を本文と同じフォントサイズで赤字で表記しましたか？
■写真・図・表	□6個以内（短報は3個以内、報告は1枚に収まる範囲内） □本文中には挿入せず、別ファイルで保存されていますか？ □表題はついていますか？ □色は鮮明な白黒になっていますか？ □挿入箇所を本文中に青字で指定しましたか？
■利益相反(COI)	□有　□無 □COIの有無を本文末尾(引用・参考文献の前)に明記しましたか？ 報告は記載不要です.
■署名	□「投稿申込書および誓約書」に署名をしましたか？

Presented by Medical*Online